

- 問1 イギリスのロンドンは高緯度に位置し、年平均気温は約9℃となっています。この地域で月平均気温の変化が小さく、冬の寒さがそれほど厳しくない理由として最も適切な説明はどれですか。 (2024年 北海道公立入試 類似)
1. 大陸内部に位置しているため、海の影響を受けにくく乾燥しているから
2. 標高が非常に高い場所に位置しているため、一年を通して気温が低く一定だから
3. 北大西洋海流という暖流の上空を吹く偏西風が、暖かい空気を運んでくるから
4. 赤道付近で発生した湿った空気が、貿易風によって絶えず供給されるから
- 問2 7世紀に西アジアでムハンマドによって開かれ、アッラーを唯一の神と定める宗教を選びなさい。 (2020年 静岡県公立入試 類似)
1. ヒンドゥー教
2. イスラム教
3. 仏教
4. キリスト教
- 問3 フランスのパリは北緯50度付近という高緯度に位置していますが、同緯度の他の地域と比較して冬の気温が高いという特徴があります。このような気候が形成される要因として、最も適切な説明を選びなさい。 (2019年 鹿児島県公立入試 類似)
1. 寒流であるカリフォルニア海流の影響により、夏に気温が上がりにすぎないため
2. 季節風（モンスーン）の影響で、冬に乾燥した冷たい空気が流れ込むのを防いでいるため
3. 赤道付近から吹く貿易風が、低緯度からの熱を直接大陸内部まで運ぶため
4. 暖流である北大西洋海流の上を吹く偏西風が、温かい空気を運んでくるため
- 問4 世界の都市の気候について述べた次の文のうち、一年を通して降水量が極めて少なく、気温が高いという特徴を持つカイロの気候的背景を正しく説明しているものはどれですか。 (2024年 京都府公立入試 類似)
1. 亜熱帯高圧帯の影響を強く受けるため、上昇気流が発生しにくく乾燥する。
2. 偏西風が山脈を越えて吹き降りる際に乾燥し、高温をもたらす。
3. 赤道低圧帯の影響により、一年中強い日差しが降り注ぐが雨は降らない。
4. 寒流の影響を強く受けるため、大気が安定して雨が降らなくなる。
- 問5 スカンジナビア半島の北西部に見られる、複雑に入り組んだ海岸線について、その成り立ちを説明したものとして最も適切なものを選びなさい。 (2021年 鹿児島県公立入試 類似)
1. 火山の噴火によって形成されたカルデラに海水が流れ込んで形成された。
2. 氷河によって削り取られたU字谷に海水が入り込んで形成された。
3. 石灰岩が雨水や地下水によって溶食されることで形成された。
4. 河川による侵食でできたV字谷が地盤の沈降によって沈水し形成された。
- 問6 南アメリカ大陸の赤道付近において、アマゾン盆地などの低地に位置する地点と、アンデス山脈上の高地に位置する地点の気温を比較した説明として、最も適切なものはどれですか。 (2018年 大分県公立入試 類似)
1. 高地の地点は季節風を遮るものがないため、低地の地点よりも年間を通して気温が高くなる
2. 低地の地点は一年中高温であるが、高地の地点は標高が高いため一年中涼しい気候となる
3. 低地の地点は寒流の影響で気温が低くなるが、高地の地点は日照時間が長いので高温になる
4. どちらも赤道付近に位置しているため、標高に関わらず一年中高温で気温の差はほとんどない
- 問7 北アメリカ大陸西岸の統計データにおいて、夏季の降水量が著しく不足し、冬季に比較的多くの雨が降るという特徴が見られる場合、その気候区分の性質を説明したものとして最も適切なものはどれか。 (2019年 福岡県公立入試 類似)
1. 一年を通して高温多雨であり、季節による降水量の変化がほとんどない。
2. 夏季は高温多雨であるが、冬季は極寒となり地面が長期間凍結する。
3. 夏季は乾燥して降水量が少なく、冬季に降水量が多くなる。
4. 偏西風と暖流の影響を強く受け、一年を通して気温と降水量の差が小さい。
- 問8 北アフリカなどの乾燥帯において、木材がほとんど育たない自然環境に適応するために普及した、伝統的な住居の建築材料と構造上の工夫の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2023年 山梨県公立入試 類似)
1. 草を編み込んだ屋根を用い、雨水を効率よく貯める構造にする
2. 土を盛り上げた高床にし、地面からの熱を逃がす構造にする
3. 日干しレンガを用い、外からの熱風を防ぐために窓を小さくする
4. 石材を積み上げ、風通しを良くするために窓を大きくする
- 問9 アフリカのサヘル地域など、乾燥帯の周辺において、人口の増加に伴う燃料用の木材の過剰な伐採や、家畜を許容範囲を超えて飼育することなどによって、もともとあった森林や草原が失われ、土地が不毛な状態になる現象を何といいますか。 (2017年 三重県公立入試 類似)
1. 砂漠化
2. 酸性雨
3. 塩害
4. 地球温暖化
- 問10 南アフリカ共和国のケープタウンは、イタリアのローマと同じく地中海性気候に属しています。ケープタウンにおける降水量の推移について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2023年 徳島県公立入試 類似)
1. 西岸海洋性気候の影響を受け、10月頃に最も降水量が多くなる。
2. 南半球に位置するため、7月頃に冬の雨季を迎える。
3. 赤道に近いので、年間を通じてスコールのような激しい雨が降る。
4. 南半球に位置するため、1月頃に降水量が最も多くなる。
- 問11 南アジアに位置し、世界第1位の人口を抱えるインドにおいて、国民の約8割という圧倒的多数に信仰されている宗教の名称として正しいものを選びなさい。この宗教では、聖なる川とされるガンジス川での「沐浴」が重要な宗教的行為とされています。 (2016年 佐賀県公立入試 類似)
1. 仏教
2. キリスト教
3. ヒンドゥー教
4. イスラム教
- 問12 世界の主要な穀物の生産環境について述べた文として、ロシアやカナダといった高緯度の国々でも大規模な畑作が行われている小麦の特性を正しく説明しているものはどれですか。 (2022年 高知県公立入試 類似)
1. 生育に大量の水を必要とするため、モンスーンの影響を受ける温暖で湿潤な地域での栽培に適している。
2. 成長期に極めて高い気温と湿度が不可欠なため、赤道周辺の低緯度地域を中心に生産されている。
3. 熱帯地域の年中高温多雨な気候に適しており、大規模なプランテーションで主に輸出用として栽培される。
4. 稲と比較して乾燥や低温に強いので、冷涼な地域や降水量の少ない地域での栽培に適している。
- 問13 世界のエネルギー消費に関する傾向を説明した文として、北アメリカとアフリカの状況を比較した記述として最も適切なものはどれですか。 (2021年 愛媛県公立入試 類似)
1. エネルギー資源を豊富に算出する地域ほど、その地域内での一人当たりのエネルギー消費量が多くなるため、アフリカの方が北アメリカより数値が高い。
2. 人口が急増しているアフリカなどの地域は、社会全体のエネルギー総消費量とともに、一人当たりの消費量も北アメリカを上回っている。
3. エネルギー消費の効率化が進んでいる北アメリカなどの先進地域では、アフリカなどの発展途上地域よりも一人当たりの消費量が少なくなっている。
4. 一般に産業化が進んだ地域ほど生活水準が高く、生産活動も盛んなため、一人当たりのエネルギー消費量は多くなる傾向がある。

答え合わせ・解説

問1	答え 3 北大西洋海流という暖流の上空を吹く偏西風が、暖かい空気を運んでくるから	ロンドンなどの西岸海洋性気候の地域では、暖流である北大西洋海流と、その上空を通る偏西風の組み合わせが気候に大きな影響を与えています。暖流によって温められた空気が偏西風によって大陸西岸に送られるため、高緯度であっても冬の気温が下がりにくくなります。標高が高いことは一般的に気温を下げる要因となるため、この気候の「温暖さ」の説明としては誤りです。
問2	答え 2 イスラム教	ムハンマドによって創始されたこの宗教は、唯一神アッラーへの絶対的な帰依を説いています。聖典であるコーラン（クルアーン）に基づき、信者の生活や社会制度に強い影響を与えています。
問3	答え 4 暖流である北大西洋海流の上を吹く偏西風が、暖かい空気を運んでくるため	ヨーロッパ西部の沿岸には、低緯度から暖かい水を運ぶ「北大西洋海流（暖流）」が流れています。その海流の上で温められた空気が、一年中吹いている「偏西風」によって大陸側に運ばれるため、パリなどの高緯度地域でも冬の気温が比較的高くなります。このメカニズムは地理の入試問題において、記述式でも頻出のポイントです。
問4	答え 1 亜熱帯高圧帯の影響を強く受けるため、上昇気流が発生しにくく乾燥する。	カイロは砂漠気候（乾燥帯）に属しています。この地域は緯度20度から30度付近に位置しており、年間を通じて亜熱帯高圧帯（中緯度高圧帯）の影響下にあるため、下降気流が卓越します。下降気流が発生する場所では雲が作られにくいため、降水量が極端に少なく、日差しが強いため気温が高くなります。対照的に、赤道低圧帯は多量の雨をもたらす性質があります。
問5	答え 2 氷河によって削り取られたU字谷に海水が入り込んで形成された。	氷河は非常に強力な侵食力を持ち、移動する際に山肌を削って底の広いU字型の谷（U字谷）を作ります。地球が温暖になり氷河が溶けたあと、その深い谷に海水が入り込むことで、奥行きのある深い湾を持つフィヨルドが形成されました。河川の侵食による「リアス海岸」とは、谷を削った主体の違いで見分けられます。
問6	答え 2 低地の地点は一年中高温であるが、高地の地点は標高が高いため一年中涼しい気候となる	南アメリカ大陸のアンデス山脈などの高地では、赤道直下であっても標高が高いために気温が低く抑えられ、一年中春のような涼しい気候（高山気候）が見られます。これに対し、同じ赤道付近でも標高の低いアマゾン盆地などは熱帯の高温多湿な気候となります。
問7	答え 3 夏季は乾燥して降水量が少なく、冬季に降水量が多くなる。	地中海性気候の最大の特徴は、夏季の乾燥と冬季の降雨である。北半球では7月から8月にかけて亜熱帯高圧帯の影響を強く受けるため乾燥し、冬には温帯低気圧や偏西風の影響で雨が降るというメカニズムがある。
問8	答え 3 日干しレンガを用い、外からの熱風を防ぐために窓を小さくする	樹木が育ちにくい乾燥帯では、入手しやすい土をこねて太陽光で乾燥させた「日干しレンガ」が主要な建材として利用されます。また、砂漠地帯特有の激しい日差しや熱風が室内に侵入するのを防ぎ、内部の温度上昇を抑えるために、窓を極めて小さく設計するのが特徴です。
問9	答え 1 砂漠化	アフリカのサハラ砂漠南縁に広がるサヘル地域などでは、急激な人口増加により、調理などの燃料にするための薪（木材）を大量に伐採する森林破壊や、家畜を過剰に飼育する「過放牧」が深刻化しています。これらによって植物が失われると、風雨によって土壌が削られやすくなり、かつての肥沃な土地が再生困難な痩せた土地へと変化してしまいます。
問10	答え 2 南半球に位置するため、7月頃に冬の雨季を迎える。	地中海性気候は「冬」に降水量が増える特徴がありますが、南半球にあるケープタウンでは、北半球と季節が逆転することに注意が必要です。南半球の冬は7月頃にあたるため、この時期に降水量が増加します。一方、北半球のローマでは1月頃が冬となり、雨季を迎えます。このように、同じ気候区であっても緯度の違いによって降水が集中する月は異なります。
問11	答え 3 ヒンドゥー教	インドの文化や社会に深く根付いているヒンドゥー教は、同国の人口の約80%が信仰する多神教です。信者にとってガンジス川は神聖な存在であり、その水で身を清める「沐浴」を行うことで、現世の罪を洗い流せると信じられています。仏教はインドで誕生しましたが、現在のインド国内での信仰割合はわずかです。
問12	答え 4 稲と比較して乾燥や低温に強いいため、冷涼な地域や降水量の少ない地域での栽培に適している。	小麦は、米（稲）と比較すると耐寒性や耐乾性に優れているという生物学的な特徴があります。そのため、高緯度に位置し冷涼な気候を持つロシアやカナダ、あるいは降水量の比較的小さい地域であっても大規模な生産が可能です。これに対し、米は成長過程で高温多湿な環境を必要とするため、東南アジアなどの温暖な地域が主な産地となります。
問13	答え 4 一般に産業化が進んだ地域ほど生活水準が高く、生産活動も盛んなため、一人当たりのエネルギー消費量は多くなる傾向がある。	エネルギーの消費量は、単なる人口の多寡ではなく、その地域の経済発展の度合いや産業構造と密接に関わっています。2017年の統計でも、工業化が進み、自動車や電化製品が広く普及している北アメリカやヨーロッパにおいて、一人当たりのエネルギー消費量が高い値を示しています。対照的に、開発の途上にあるアフリカなどの地域では、人口一人当たりで換算すると消費量は依然として低い水準にあり、地域間の経済的な格差がエネルギー消費の差となって現れています。